

統計・調査データ処理実習Ⅰ

科目ナンバリング STS-203
選択必修A 2単位

田所 承己

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、全くの初心者が、社会学の調査データを計量的に処理するための基礎的な知識やスキルを、パソコンを用いた実習を通して習得することを目的とします。なお授業では、エクセルの基本的な使いからから始めますので、統計が不得意でも、エクセルに慣れていなくても、受講可能です。

調査データをどのように分析して結果を導いていけばよいのか、平易に理解することを目指します。授業では、エクセルを実際に使って実践的に学んでいき、分からない事項や操作方法については学習支援を直接行い、習得度を高めることを目指します。

2. 授業の到達目標

- (1) エクセルを使って平均、分散・標準偏差を求めることができる
- (2) 相関係数を求めることができる
- (3) 回帰直線を求めることができる
- (4) 度数分布表とヒストグラムを作ることができる
- (5) クロス集計表を作ることができる

3. 成績評価の方法および基準

- ・授業内課題+宿題:40%
- ・最終課題:60%

4. 教科書・参考文献

教科書

石村貞夫・劉晨・石村友二郎 『Excelでやさしく学ぶ統計解析 2019』 東京図書株式会社

5. 準備学習の内容

授業で学んだことの習得度を高めるために宿題として教科書の応用問題を課すことがあります。その際には、授業内容と教科書を参考にして次週までに取り組んで下さい。

6. その他履修上の注意事項

・この科目は教室設備等の関係で履修定員があります。定員を越えた場合は抽選等を行いますので、第1週のオンライン出席が必須となります。また、履修登録にあたっては大学のホームページの<インフォメーション>で関連情報を確認してください。

・準備学習等のため、自宅等でエクセルを使用できる環境があることが望ましいです。

7. 授業内容

【第1回】	オリエンテーション
【第2回】	表の作成
【第3回】	グラフの作成
【第4回】	データの検索
【第5回】	1変数のグラフ表現(棒・円・折れ線グラフ)
【第6回】	1変数の統計量(平均・分散)
【第7回】	度数分布表とヒストグラム
【第8回】	時系列データと予測
【第9回】	相関係数と散布図
【第10回】	回帰直線と予測
【第11回】	確率分布
【第12回】	クロス集計表(1)
【第13回】	クロス集計表(2)
【第14回】	まとめ
【第15回】	最終課題